

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 28 年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成 28 年 6 月 24 日 (金) 14:00~15:30
2. 開催場所 スマート会議室 (郵政福祉虎ノ門第 2 ビル 1 階)
東京都港区虎ノ門 2-9-16 電話 03-3505-1486

3. 出席者

(特別会員 議決権行使者) 2 名

(般社) 日本病院薬剤師会 北田 光一

(般社) 日本医療薬学会 佐々木 均、

(正会員 議決権行使者) 12 名

東邦大学薬学部 吉尾 隆、慶應義塾大学薬学部 藤本 和子、(般社)イオン・ハピコム人材総合研修機構 矢野 眞吾、明治薬科大学 菅野 敦之、新潟薬科大学 斎藤 聡、星薬科大学 堀内 正子、(般社)昭薬同窓会(平成塾) 古泉 秀夫、(般社)学校法人 医学アカデミー 小暮 喜久子、埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター 中村 房子、(般社)日本女性薬剤師会 近藤 芳子、日本大学薬学部 林 宏行、(般社) 日本病院薬剤師会 北田 光一

(個人会員 議決権行使者) 1 名

吉田 武美

(書面表決提出者) 13 名

(特別会員) (公社)日本薬剤師会、(公社)日本薬学会、
(般社)日本私立薬科大学協会、国公立大学薬学部長会議

(正会員) (般社)薬剤師あゆみの会、神戸薬科大学、(公社)石川県薬剤師会、北海道薬科大学、北海道医療大学、NPO 法人医薬品ライフタイムマネジメントセンター、(般社)日本プライマリ・ケア連合学会、(般社)日本在宅薬学会

(個人会員) 矢澤 一博

(欠席、書面表決未提出者) 1 名

(正会員) (公財) 日本薬剤師研修センター

(来 賓) 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課 清水 崇主査

(事務局) 清水 亨 事務局長、田中 美香
唐沢公認会計士事務所 円城寺 大樹

4. 事前配布資料

- 第1号議案 平成27年度事業報告
- 第2号議案 平成27年度決算報告
- 第3号議案 平成28年度会費規程

当日配布資料

- 1. 議事次第
- 2. 出席者名簿.

5. 議事概要

清水事務局長より開会を宣言した。

最初に本日の出席者の報告があり。社員総数29名中14名の欠席、15名の出席であるが、欠席社員数14名中13名からは書面表決票が提出されており、本機構の定款17条に基づき、過半数に達し成立している旨報告した。

なお、本日は厚生労働省医薬・生活衛生局総務課 清水 崇主査、唐沢公認会計士事務所の円城寺 大樹氏のご出席をいただいている旨を報告した。

続いて吉田代表理事の挨拶があり、かかりつけ薬剤師取得要件の一つに当認証機構の認証する研修認定制度等の研修認定を受けていることが求められており、薬剤師生涯学習の重要性が高まっていることを述べた。

議長選任

定款第15条に基づき、出席した社員の中から議長の選出するに当たり、事務局長より意見を求めたところ、北田 光一氏が推薦され、全員の賛成により北田 光一氏が議長に選出された。

議事概要

議長挨拶の後、議事次第に沿って議事を進行した。

議事録署名人の選任

議事録署名人に、佐々木 均氏、中村 房子氏の2名が選任された。

《審議事項》

最初に第2号議案が審議された。

(1) 第2号議案 平成27年度決算報告に関する件

議長の指名により、平成27年度の収支決算について、事前配布された資料に基づき、事務局長並びに唐沢会計事務所の円城寺氏から次の通り報告された。

事務局長より、収入に関しては、昨年度総会において承認された会費規程に基づき、年会費として正会員、特別会員、個人特別会員、認証申請会費（2件）、更新申請会費（7件）及び雑収入であったと報告した。正会員会費の減少は、主に、認定証発給枚数の減少によるものであると説明された。また、認証申請経費は、新規申請予定5件に対し2件であったことによると説明された。また、支出に関しては、事業費支出及び管理支出の各項目の説明があり、旅費が予算を下回っているのは、認定制度委員会等への会議出席者が少なかったこと、諸謝金が多回ったのは認定審査に係る謝金等の費用が執行されていないことなどが理由であるとの説明があった。次いで、円城寺氏から平成27年度の収支決算については、収支決算報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、詳細を報告し、収支決算全体としては、公益認定基準を満たし、公益法人の条件に則っていると説明された。

続いて事務局長により、平成27年度監査結果についての監査報告書が読み上げられ、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

議長から、第2号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員13名からも賛成の書面表決の提出があったので、賛成多数で承認された旨宣告された。

(2) 第1号議案 平成27年度事業報告に関する件

議長の指名により、代表理事より、予め送付された資料に基づき報告がなされた。概要は次の通りである。

当機構は、平成22年7月1日付で、内閣府公益認定等委員会より、公益社団法人として認定の公示を受け、即日登記を完了した。

認定された公益目的は、「地域社会の健全な発展に貢献する薬剤師の、自主的学習を支援するために実施される各種の薬剤師生涯研修・認定制度の質的水準の確保」である。その目的を達成するために、平成27年度は、

- ① 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び指針（ガイドライン）の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関連する事業
 - ② 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業
- を行った。これらは、当機構の設立以来の一貫した事業である。

平成 27 年度は、薬剤師生涯研修・認定制度に関連する基準等の見直しと改善、及び薬剤師生涯研修実施機関からの申請に応じた評価・認証と公表、認証更新に関する事業を行った。平成 27 年度は、7 件の制度の更新申請があり、そのうち 5 件は 2 回目の認証更新であることを報告した。また、当認証機構の紹介を兼ね、数種の学会で代表理事が講演を行ったことを述べた。

質疑終了後、議長から第 1 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員 13 名からも賛成の書面表決の提出があったので、賛成多数で承認された旨宣告された。

(3) 第 3 号議案 平成 28 年度会費規程に関する件

議長の指名により事務局長より、予め配布された資料をもとに、当年度の会費は毎年度社員総会において議決されて成立することとなっており、今回提案している会費規程は、平成 28 年度は特別会員日本薬剤師会の会費変更提案があり、平成 27 年度第 4 回理事会で承認されたものであるが、会費の規程に関しては社員総会専権事項であることから、規程の改正に関する件を提案するものである旨説明された。

議長から第 3 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員 13 名からも賛成の書面表決の提出があったので、賛成多数で承認された旨宣告された。

《報告事項》

(1) 平成 28 年度事業計画並びに収支予算について

議長の指名により、代表理事及び事務局長より、平成 28 年 3 月の第 4 回理事会において承認された平成 28 年度の事業計画ならびに収支予算の内容の詳細についてそれぞれ報告がなされた。


閉 会


以上の議事を終え、15 時 30 分閉会した。

以上

上記議事における決議内容に相違ないことを明確にするため、議長および議事録署名人がこれに署名、捺印する。

平成 28 年 6 月 24 日

議 長 北田光一 

社 員 佐々木均 

社 員 中村房子 